

INFORMATIONS

- **パニックプラザ**というパニック障害の症状を持つ患者さんのためのHPが新しく開設されました。治療法・おくすりのことが掲載されています。

ここへアクセス! <http://www.fuanclinik.com/pdplaza/>



● 「自立支援医療制度」の利用についてのお知らせ

- **自己負担額は原則10%です**
これまでの制度の自己負担額は5%でしたが、新しい制度は原則10%です。世帯の所得額や病名などによっては自己負担に上限があり、それ以上は支払わなくてよい場合があります。
- **必ず医療受給者証を提示して下さい**
受診する時や薬局で薬をもらう時には、毎回必ず「医療受給者証」を提示して下さい。
- **自己負担上限額がある場合は、必ず「月額負担上限額管理票」を提示して下さい**
自己負担上限額がある人は、受診や薬局で薬をもらう時、必ず「月額負担上限額管理票」を提示して、自己負担した金額を記入してもらわなければなりません。

一定所得以下			中間所得層		一定所得以上
生活保護	低所得1	低所得2	中間層1	中間層2	一定以上
生活保護世帯	区市町村民税 非課税本人収入 ≦80万	区市町村民税 非課税本人収入 >80万	区市町村民税 <2万(所得額)	区市町村民税 2万≦ <20万(所得額)	20万≦ 区市町村民税 (所得額)
所得区分①	所得区分②	所得区分③	所得区分④		所得区分⑤
負担0円	負担上限額 2,500円	負担上限額 5,000円	負担上限額 5,000円	負担上限額 10,000円	負担上限額 20,000円
			医療保険の自己負担限度額		公費負担の対象外 (高額療養費制度・先払返金)

- **新しい制度の有効期間は1年です**
これまでの制度の有効期間は2年でしたが、新しい制度は1年です。毎年更新手続きが必要です。更新申請時における医師の診断書が2年に一度必要です。
- **新しい制度を利用できない場合があります**
所得が一定以上(区市町村民税額が20万円以上)の方で、「重度かつ継続」に該当しない場合には、新しい制度を利用できません。

● クリニック関係図書出版案内

- 「社会不安障害のすべてがわかる本」
著者：貝谷久宣
発行日：2006年3月10日
出版社：講談社
- 「気まぐれ「うつ」病
—誤解される非定型うつ病—」
著者：貝谷久宣
発行：2007年7月10日
出版社：筑摩書房
- 「非定型うつ病のことがよくわかる本」
著者：貝谷久宣
発行：2008年9月
出版社：講談社



- 「不安・恐怖症のこころ模様」
著者：貝谷久宣
- 「パニック障害 治療・ケアに役立つ事例集」
著者：貝谷久宣
- 「非定型うつ病」
著者：貝谷久宣
- 「パニック障害はここまでわかった」
著者：竹内龍雄
- 「非定型うつ病パニック障害・社交不安障害」
著者：貝谷久宣



集団精神療法としてヨガを始めました。ご希望の方は主治医へご相談下さい。毎週金曜 11:30~12:30

Que Será, Será 「ケ セラ セラ」

発行日 平成22年4月1日

【医師の受付時間】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
月			吉田					高橋		吉田		
火			松園	吉田	熊野			松園	吉田	松園		
水			松園	吉田	安田			山中		吉田		
木			貝谷(再診)	吉田	梅景			貝谷(初診)	吉田	梅景		
金			坂本美	吉田	佐々木			西川(第1・3)	吉田	佐々木		
土			高橋	佐々木				竹内武		安田		

※予約診療(日曜・祝日休診)

【認知行動療法の受付時間】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
月												
火												
水												
木												
金												
土												

制作 医療法人 和楽会
 発行所 医療法人 和楽会 心療内科・神経科 赤坂クリニック
 〒107-0052 東京都港区赤坂3-9-18 BIC赤坂ビル6F Tel 03-5575-8198 Fax 03-3584-3433
 ホームページアドレス <http://www.fuanclinik.com> E-Mail waraku@fuanclinik.com
 協力 NPO法人 不安・抑うつ臨床研究会
 印刷 ヨツハシ株式会社 〒501-1136 岐阜市黒野南1-90 Tel 058-293-1010 Fax 058-293-1007
 定価 ¥500



心療内科・神経科
赤坂クリニック